



残してくれたもの。教えてくれたこと。

1月11日山形大での講師お二人の講演会のダイジェストを
上映し、あわせて講師を交えて、質疑やフリートークを行います。
11日お聞きできなかった方はぜひ、ご参加を！

山形ネット『バトンをつないで』第2回

～陸前高田の文化財レスキュー 今日までと、これから～

山形文化遺産防災ネットワークでは、2011年3月11日の東日本大震災で傷ついた岩手・宮城の歴史資料を保全するための取り組みを現在、続けています。これらの歴史資料は、被災地から預かった、そして次代へつなぐ、先人から預かった大切なバトンであり、被災地の復興の一助になるものです。

被災から間もなく2年になる今も、これらの歴史資料の未来は開けたわけではありません。保全のための取り組み、保存のための取り組みは今も、多くの課題を抱えたまま続いています。

今回は、陸前高田市の文化財救済を最前線で行ったお二人の方にお越しいただき、お話しをしていただきます。被災の状況やレスキューのこと、今まで課題、これからの課題、その後の課題などをお聞きしたいと思います。

開催日：2013年1月12日（日）9：10開会

ゲスト：熊谷賢さん、及川甲子さん

内容：①被災資料レスキューの現在・今後の課題について

②資料レスキューに関する意見交換

会場：山形県立博物館講堂（山形市霞城公園内）

日程：09：15 1月11日の文化財レスキューに関する山大講演の
VTRを上映（60分）

10：15 熊谷さん・及川さんのコメント・意見交換（10分）

10：25 質疑・フリートーク（90分）

11：40 閉会 2日間のまとめ 三上氏

参加申し込み／参加費：不要 どなたでも参加ください。

問合せ先／

山形文化遺産防災ネットワーク 事務局

山形県東置賜郡高島町大字高島 1348-1 201

DQB00442@nifty.com

電話 090-5849-5532

受けとって、聞いて、未来のために。